

令和6年9月5日

研究分野等 各位

機械工作講習会（中級）の案内

技術室 機械工場

機械工場では、多元研教職員・学生を対象とした実験機器の日常的な保守作業や新たな装置の試作・設計の際に有用な加工や工具に関する知識と技術を身に付けていただくための「機械工作講習会（中級）」を下記要領で開催いたします。

記

開催期間：9月30日(月)～10月4日(金)

開催時間：13:30～15:30

開催方法：指導担当者1名、受講者1名の対面での加工実習

受講者数：5名（1日1名）

会場：科研N棟機械工場実習室（N127）

受講料：1,000円（テキスト、材料費込み。工場利用料金と同じく四半期ごとに、大学運営資金で振替をさせていただきます。外部資金は使用出来ません。）

申し込み締め切り：9月18日（水）17:00まで

講習内容：

機械加工技術への理解をより深めることを目的に、工作機械の基本である汎用旋盤と汎用フライス盤で円柱・円筒面切削と平面切削の金属加工実習を行います。

○実習内容

- ・汎用旋盤による端面、外周切削、タップ・ダイスを使用したおねじ・めねじ加工
- ・汎用フライス盤による1面仕上げ

○受講対象者

- ・実験機器の改良・修理、簡単な部品作製などの工作・加工技術を身に付けたい方
- ・実験装置の試作・設計に必要な機械加工の基礎知識を身に付けたい方

申込方法：

下記URLの申込フォームに必要事項を入力し送信してください。

○申込Google フォーム

<https://forms.gle/XkgF4QrxDu1hd55b9>

受講日は先着順といたします。フォームの希望日欄は空いている日程のみが表示されます。

学生の方は指導教職員の許可を得たうえでお申し込みください。

受講日が確定した方へは後日メールでお知らせいたします。

※英語での講習受講をご希望の方はご相談ください。別日程での開催を検討いたします。

問い合わせ先 機械工場 朝倉 内線： 5400

e-mail：tagen-kikai@grp.tohoku.ac.jp

実習受講における注意事項

○感染症対策

- ・会場入口にて受講者の検温を実施します。発熱（37.5°C以上）されている場合、咳などの症状がある場合は講習を中止とします。
- ・工具、加工機械のハンドルなど手で触れるものは定期的に消毒を行います。

○事故対策

- ・サンダル・ハイヒールでの作業は危険なため禁止です、スニーカーなどを履いてください。
- ・実習中は加工油や金属の切りくずが飛びますので汚れても良い衣服を着用してください。
- ・高温で鋭い切りくずが飛びますので、長袖長ズボンを着用してください。
- ・回転する機械に巻き込まれる危険がありますので、長髪はまとめてください。シャツの裾はズボンにしまってください。ネックレスなどの装飾品は外してください。
- ・作業中は軍手など手袋の着用は禁止です。
- ・保護メガネは機械工場から貸与します。

※講習会を受講した方は、加工機械・工具類を使いご自身で作業を行える『工場実習室』をご利用いただけます。